

しゃきょう

令和5年
1月号
Vol. 175

しゃきょう
社協は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきょう」と呼んでください。
社協はだれもが安心してくらせるまちづくりをすすめています。

子どもたちが
学校に行きたい!!と思える場所になるように…
校内での居場所づくり
『ほっとるうむ』



山形市立大郷小学校にて、
地域のボランティアスタッフが
毎週火曜日午前9時30分～正午に開設。
休み時間になるとたくさんの子どもたちが
笑顔を届けてくれます。

もくじ

- ・新年のごあいさつ、社協ってなに?、
第五次地域福祉活動計画について ②③
- ・生活支援コーディネーターが地域に
おじゃましま~す!!(活動紹介) ④⑤
- ・ボランティアセンター伝言板 ⑥
- ・赤い羽根共同募金について ⑦
- ・暮らしの声、ちがうところはどこ?
プレゼントクイズ ⑧

しゃきょうだより

令和5年1月号 vol.175

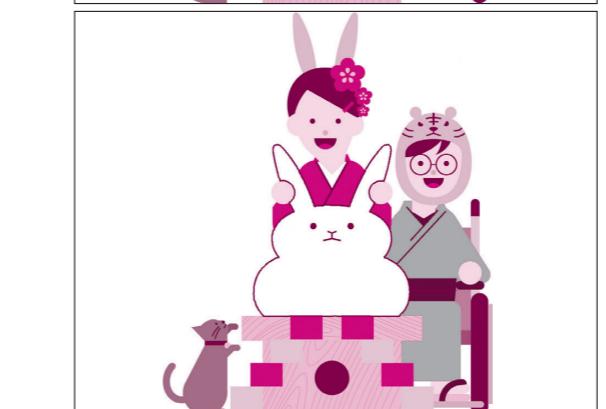
発行／社会福祉法人 山形市社会福祉協議会
〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

ホームページ・プロフ・facebook更新中
<https://www.yamagatashishakyo.or.jp>

LINE 友だち追加
ID : @280vvvd
友だち追加

- いつもおばあちゃんと喧いでいるわ。おがいひいひの
探しが大好きです。募金わこうわこう。 (6代)
- おたがいわせて素敵な言葉でわね。 (4代)
- たぶんの感想をいただきました!
その一部を「紹介します!」
- いつもおばあちゃんと喧いでいるわ。おがいひいひの
探しが大好きです。募金わこうわこう。 (6代)
- 人と人の支えあいが大事な事を改めて知りました。(4代)
- 地元の紹介があり大変良かつた。今後も地域の話題を多く載せてほしい。(6代)
- やじもたちも福祉活動に参加している様子が素晴らしい。(5代)
- 山形市としての取り組みや活動を知り、助けあつての大切さをいつも感じています。(7代)
- 人への優しさは自分の心をも淨化するものだと思います。(8代)

ちがうところはどこ?
上と下の絵で5つのちがうところをさがしてね!



クイズに答えてPresent
プレゼント!

クイズ：本文中の を集めてならびかえると
できあがる言葉は？



●応募方法／クイズの答えと必要事項を記入し、
ハガキまたはメールでご応募ください。
当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目 2-22
社会福祉法人 山形市社会福祉協議会あて



応募フォームは
こちらから→

●メールアドレス
voravora@yamagatashishakyo.or.jp

●締切／令和5年1月31日(火)(当日消印有効)

①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢
⑤電話番号 ⑥「しゃきょうだより」の感想

10月号(Vol.174)クイズの答え 『おたがいさま』



社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報をお届けしています。次回は4月号です。

1月

しゃきょうだより
市民の皆様から
いたいたい声を、
ひとつひとつ大切に。

山形市総合福祉センター
「かすみが温泉」
利用券(4名分)
抽選で20名様

基本目標

身近な地域の中で
みんながつながるまちやまがた

スローガン1

わたし・わたしたちは、
役割をもって活動します。

自分の町を自分たちでよくしていく仕組みをつくるためには、一人ひとりの力が必要です。自分の町でどのような活動をしているかを知り、ちょっとした地区活動へ参加してみませんか？



スローガン2

わたし・わたしたちは、
すべてがつながりあって活動します。

同じ地域に暮らす住民同士が日常的に関わりを持ち、顔と顔がつながること、たとえ認知症や障がいがあっても地域で安心して生活が送れるよう、支えあい、助けあうことが必要です。企業や施設、学校等、多機関で協力し合うことで地域の課題や問題に対し、解決に向けた取り組みを進めていきます。



スローガン3

わたし・わたしたちは、
まるごと一丸となって活動します。

ひとりではできないことも、みんなで協力すれば解決に結びつくという仕組みを作っています。



第五次地域福祉活動計画は
今年で3年目を迎えます！

輝かしい新年を迎えた市民の皆様に心からお慶び申し上げます。本年が皆様にとって、健やかで穏やかな年となる事を心からお祈りいたします。旧年中は、山形市社会福祉協議会の事業に温かいご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

今年も役職員一丸となって、地域の皆様一人ひとりが役割を持ち、つながりあって活動ができるまちを目指し、地区社会福祉協議会の皆様など、多くの地域の方々とともに頑張ってまいりますので、皆様のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

謹
新
年
賀

2023

新年のごあいさつ

社会福祉法人
山形市社会福祉協議会
会長 渡部 正美

山形市社会福祉協議会は民間の社会福祉活動を推進することを目的とした非営利の民間組織です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。高齢者や障がい者、児童はもちろん、「身近な地域の中で、みんながつながるまちやまがた」を目指し、地域福祉活動を推進しています。



みんなが ふだんの生活の中で
しあわせだな～ と感じるのは
どんな時ですか？？

しあわせの感じ方は
みんなちがいます。
ひとりひとり ちがう人間なので
色んなしあわせの形があつて
当たり前です。

社協って
なに？





南山形幼稚園、
南山形すくすく保育園での受け取り式

この時期になると、
小学校の頃、赤い羽根共同募金を街頭で
したこと思い出されます。
(50代)

何気なく普段行っている赤い羽根共同募金の、具体的な使い道が知れて良かつたです。これからも引き続き募金を通じて協力したいと思います。

赤い羽根共同募金で町が良くなっているおたがいさまの気持ちが大切ですね。
(30代)

昨年10月1日～12月31日、全国一斉に共同募金運動が実施され、各学校や幼稚園・保育園、また企業等の職場でも募金のご協力をいただきました。

前回10月号の赤い羽根共同募金の記事に対し、多くの方から声が寄せられましたので、ご紹介します。

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございます



赤い羽根の募金報告を読んで、あらためて身近な所で役立っている事がわかりました。小さな力でも集まるところスゴイ！
(70代)

学童保育所の備品などに使われてることを初めて知りました。未来のある子ども達のために使われていることを知り、この募金の大切さもわかりました。
(50代)

自分のささやかな募金が必要とされたところに適切に使われ、皆さんの喜びになっていることを知り嬉しいです。
(80代)

寄付および賛助会員の募集

ご協力下さる方へ
恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。必要な手続きをお伝えします。

会 費

個人	三、〇〇〇円以上
団体	一〇、〇〇〇円以上
法人	一〇、〇〇〇円以上

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

TEL 023-645-9230
FAX 023-645-8015

やさしいきもちを ありがとうございます 寄附者紹介

●物資・労力	●現金預託	●山形市善意銀行	●山形市社会福祉基金
・㈱セブン・イレブン・ジャパン	・佐藤農産㈱	・㈲ハーバーコープレーション	・飯野建設㈱
・一般社団法人 日本造園建設業協会	・安食克彦	・亞吳屋 山形本店	・めん盛十GOMAZO
・㈱クリーンシステム	・匿名(3件)	・㈱仙和 代表取締役仲村和明	・㈱セラフ吉原店
・㈱二ラク吉原店			

みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。

(敬称略・順不同)

ご寄附につきまして、令和4年9月1日から令和4年11月30日までの分を掲載いたします。

（敬称略・順不同）

助成金情報
令和5年度 ボランティア活動活性化事業
山形市内を中心に活動するボランティアグループや団体の活動の活性化を図ることを目的に助成します。
助成対象者 山形市在住の方。定年退職を控えた方、すでに退職している方、地域の支えあい活動に興味のある方。
補助対象事業 ボランティア活動の活性化に関する事業（機材等備品購入も含む）
補助金額 1団体30、000円（7団体程度）
受付期間 令和5年3月10日(金)
申請について 申込書を記入し事務局へ郵送またはメール。申込書の様式はホームページからダウンロードできます。

お問い合わせ・申込みはこちら↓

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015
メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp



地域のために頑張っています☆ 中高生による除雪ボランティア活動

お知らせ

～定年退職後も豊かな生活を～

「定年後も社会とつながる講座」

定年退職を控えた方、すでに退職している方など、地域活動への参加、ボランティア活動などの生涯現役社会に向けた講座を行います。

日 時 令和5年2月20日(月)・27日(月) 午後2時～午後4時

会 場 山形市総合福祉センター3階会議研修室1・2
(山形市城西町2-2-22)

内 容 「世の中には新しい仕事をつくる」～あなたの希少性を育てる人生戦略～

講師 佐藤紀之氏
(山形市立図書館職員、元中学校長、よのなか科マスターティーチャー)

対象者 山形市在住の方。定年退職を控えた方、すでに退職している方、地域の支えあい活動に興味のある方。

定 員 先着20名

申込締切 令和5年1月31日(火)

受 講 料 無料